

第22回GMPとバリデーションをめぐる諸問題に

— 第15改正日本薬局方施行後の GMP と バリデーションの現状について考える —

<内容>

○開講の辞 (9:55~10:00) ……国立医薬品食品衛生研究所 高鳥 浩介

1 品質マネジメントシステムを踏まえた新しい調査方法—諸外国の査察を踏まえて—

(10:00~10:40) ……独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 柳原 義彦

2 第15改正日本薬局方微生物試験法の現状—国際調和の中での動向を中心として—

(10:40~11:20) ……日本食品分析センター 関口 道子

3 第15改正日本薬局方の現状と第一追補への動向について

(11:20~12:00) ……独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 上野 清美

— 休憩 (12:00~13:00) —

<趣旨>本シンポジウムも今回で第22回目を迎える。最近の国内外での微生物関連分野を取り巻く情勢の変化はめまぐるしい。本シンポジウムも、この激しい変化の時代の中で、可能な限り時代背景を踏まえた内容であることを目指してきた。2006年4月1日より第15改正日本薬局方が施行され、現在に至っている。今回のシンポジウムも改正薬事法に即したテーマで進めたく、各講師の先生方に選定をお願いした次第である。なお、シンポジウム当日は、各講師の先生方から最新の情報が提供されるものと考えている。皆様方の積極的な参加並びに意見交換等を期待している。

<企画>坂上吉一 (近畿大学)

<運営担当>南條正仁 (日本ミリポア株)

梶浦 工 (吉田製薬株)

<参加申込>取り消しはできません。

右記申込書をFAXまたは郵送でお申込み下さい。

(定員になり次第締切ります)

<参加費>

会員10,000円 (協賛団体会員も会員扱いとします)

非会員15,000円

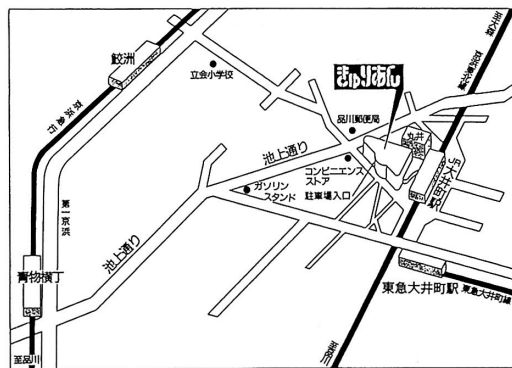
★参加費は当日、受付にてお納めください(釣銭のないように)

<日時> 平成19年 9:55~16:50

2月23日 (金)

<主催> 日本防菌防黴学会

<協賛> 大阪医薬品協会・(株)東京医薬品工業協会・
日本製薬団体連合会・日本製薬工業協会



<場所> きゅりあん 1階小ホール

(品川区立総合区民会館)東京都品川区東大井5-18-1

<交通のご案内>

●JR京浜東北線「大井町駅」中央口前

●東急「大井町駅」下車徒歩1分

関するシンポジウム

ぼうきんぼうばい
日本防菌防黴学会

- 4** 無菌製剤(注射剤を中心として)の品質保証の動向
(13:00~13:40)シオノギ製薬株式会社 齊藤 泉
- 5** 製薬用水の微生物学的品質保証の考え方
(13:40~14:20)日本製薬株式会社 田中 憲志
- 6** 化粧品・医薬部外品製造工場における微生物学的品質保証の現状
(14:20~15:00)株式会社カナエテクノス 品質保証部 向川 佳夫
- 休憩 (15:00~15:15) —
- 7** エンドトキシン試験におけるバリデーションと最近の話題
(15:15~15:45)(前)和光純薬工業株式会社 土谷 正和
- 8** 電子線滅菌のバリデーションに関する最近の話題
(15:45~16:15)日本電子照射サービス株式会社 山瀬 豊
- 9** 医薬品製造環境における防虫対策の現状
(16:15~16:45)株式会社フジ環境サービス 平尾 素一
- 閉講の辞 (16:45~16:50)近畿大学 坂上 吉一

ぼうきんぼうばい
<申込先> 日本防菌防黴学会

〒550-0005
大阪市西区西本町1丁目13番38号
TEL (06) 6538-2166 FAX (06) 6538-2169
(申込みされた方には、後日「参加証」をお送りいたします)

・お問い合わせは、事務局担当 新井 (06-6538-2166) まで

キ リ ト リ セ ン

第22回 GMP とバリデーションをめぐる諸問題に関するシンポジウム申込書 FAX用

平成 年 月 日

★会員種(該当に○)

会 員 (維持・賛助・正会員)

会員外 (協賛・非会員)

★申込書は1枚1人ご記入ください。

複数名参加される場合は、コピー
願います。

貴住所
(連絡先)

貴社(校)名

参加者名
(代表者)

〒	}	「参加証」等の返送に使用します 楷書体でご記入ください
殿		
FAX		